

令和 4 年 5 月 30 日

運営推進会議定期報告書

概要：新型コロナウイルス感染拡大防止対策の取り組みとして、令和 4 年 5 月運営推進会議を中止とし、定期報告事項をまとめました。

報告事項：前回運営推進会議からの取り組み

① 入居者様の動向

- ・ 81 歳男性 左手小指末節骨骨折（事故報告済み）。
よしだ病院受診にて経過観察中。
詳細はヒヤリハット報告書 5 月 4 日分をご覧ください。
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、入居者様の家事活動（調理）の中止、食堂テーブル上に仕切りを設置中。
- ・ 面会は中止をしています。又、限定的な外出として、職員同行により専門医療機関の受診を行っています。
- ・ 行事報告（令和 4 年 3 月 18 日以降）
 - <老健合同>
感染症拡大防止の為中止。
 - <グループホーム>
3 月 21 日 ぼたもちづくり
3 月 22 日 入居者様誕生会（希望メニュー きりたんぼ汁提供）
3 月 25 日 グループホームよしだ開設記念日

② ちゃんまいろ紹介

別添「ちゃんまいろ」252 号、253 号ご確認ください。

③ ヒヤリハット報告

今回、令和 4 年 3 月 11 日から令和 4 年 5 月 25 日まで分につきましてはヒヤリハット件数 6 件でした。

詳細につきましては別添「ヒヤリハット報告書」をご確認ください。

④その他

◎前回会議報告の際に頂いたご意見およびご質問への回答

○糸魚川市職員様より

前回会議でのご家族様からのご意見について回答を頂きました。

糸魚川市内においても3月下旬から新型コロナウイルス感染症患者が増えてきており、普段から感染対策を徹底していたとしても、感染してしまわないかという不安は大きいものであると思います。

市では、事業所が少しでも安心して運営できるよう、感染症拡大防止のために必要となる消耗品や備品の購入に必要な経費の一部を補助する制度について周知を行うなど、引き続き、保健所などの関係機関と連携し事業所に必要な情報発信に努めていきます。

また、少しでも介護人材の確保や定着につながる取り組みとして、市内の介護事業所と連携し、中学3年生を対象としたキャリアフェスティバル（様々な職業に触れ合うイベント）にブースを出展しています。

○ご家族様より（※頂いたお手紙より抜粋）

お世話になっております。介護の現場では相手が何をもとめているのかしっかりと耳を傾けながらリハビリや食事の業務を果たしていることがちゃんまいるから伝わってきます。しかしもう済んでいると思いますが三回目のワクチン接種の情報なども記していただくようお願いします。

コロナに感染しない為には、ワクチンを接種して人に会わないことです。感染が広がった場合に重症化する高齢者施設での面会禁止は当然のことと理解します。昨年面会に際してのアンケートを実施したと思いますが、母の場合は強度の難聴の為、スマホのライン電話は無理だと書きました。他八名のご家族の意見はどうであったのかさしつかえない程度に結果を公表してほしいと思いました。

長引くコロナ渦で介護現場の人は疲弊していると思います。自分がコロナに感染してはいけないという責任感も職員の方の心の負担になっているのだらうと思います。精神的においつめられないことを願います。

そちらは本人や家族の困りごとにしつかり対応したサービスを提供し家族の要望を聞いてサービスの改善をはかってくれる安心できる事業所です。

新年度になりましたのでこの役を他の利用者家族の方と交代しようと思います。宜しくお願いします。

[回答]施設スタッフ

当事業所に対するご信頼、ご評価ありがとうございます。ご指摘の3回目のワクチン接種につきましてはご報告が遅くなり大変申し訳ございませんでした。ご意見のお手紙を頂戴したのち、すべてのご家族様にお電話にて体調不良なく接種終了した旨ご報告させていただきました。

次にご家族様へのアンケートですが、他運営推進会議ご参加の皆様向けに情報を補足させていただきます。ご家族様へのアンケートは年1～2回行っており、面会の件以外にも施設サービス全般に対するご意見やご質問を頂く機会として郵送しご回答を頂いています。

今回のアンケートは昨年11月に行いました。ご面会に対する他ご家族の皆様のご意見としましては「状況は流動的だが面会の再開をお願いしたい」「面会は出来ないが慎重に対応してもらった」等のご意見がありました。ちなみにスマートフォンのライン面会をご利用になられたご家族様は3組おられました。

ご面会の再開についてはオミクロン株の流行により再開時期の判断がより困難になったように思います。グループホームではご面会の目途が立たず、棟外より窓越しにお顔をご覧いただくのが精いっぱい対応となっております。世間の風潮では自粛ムードも緩和されてきていますが高齢者の皆様にとっては、治療方法や医療体制等、まだまだ安心できる状態とは言い難い状況ですので引き続き感染対策に努めてまいります。

今回まで運営推進委員としてご参加いただいたご家族様におかれましてはたくさんのご意見を頂戴いただきありがとうございます。委員は交代となりますが、お気づきの点はいつでもご質問ください。

以上